



弘前を元気にする 冬ねぶた案

--冬ねぶたの運行について--



チームためのぶ

- | | |
|---------|---------|
| 15H1014 | 岡崎由花 |
| 15H2079 | 小栗山 由輝菜 |
| 15H3028 | 桐野 航平 |
| 16H1082 | 平井 優香 |
| 16H2120 | 平岡 紗季 |
| 16H2142 | 森 朱里 |



提案概要

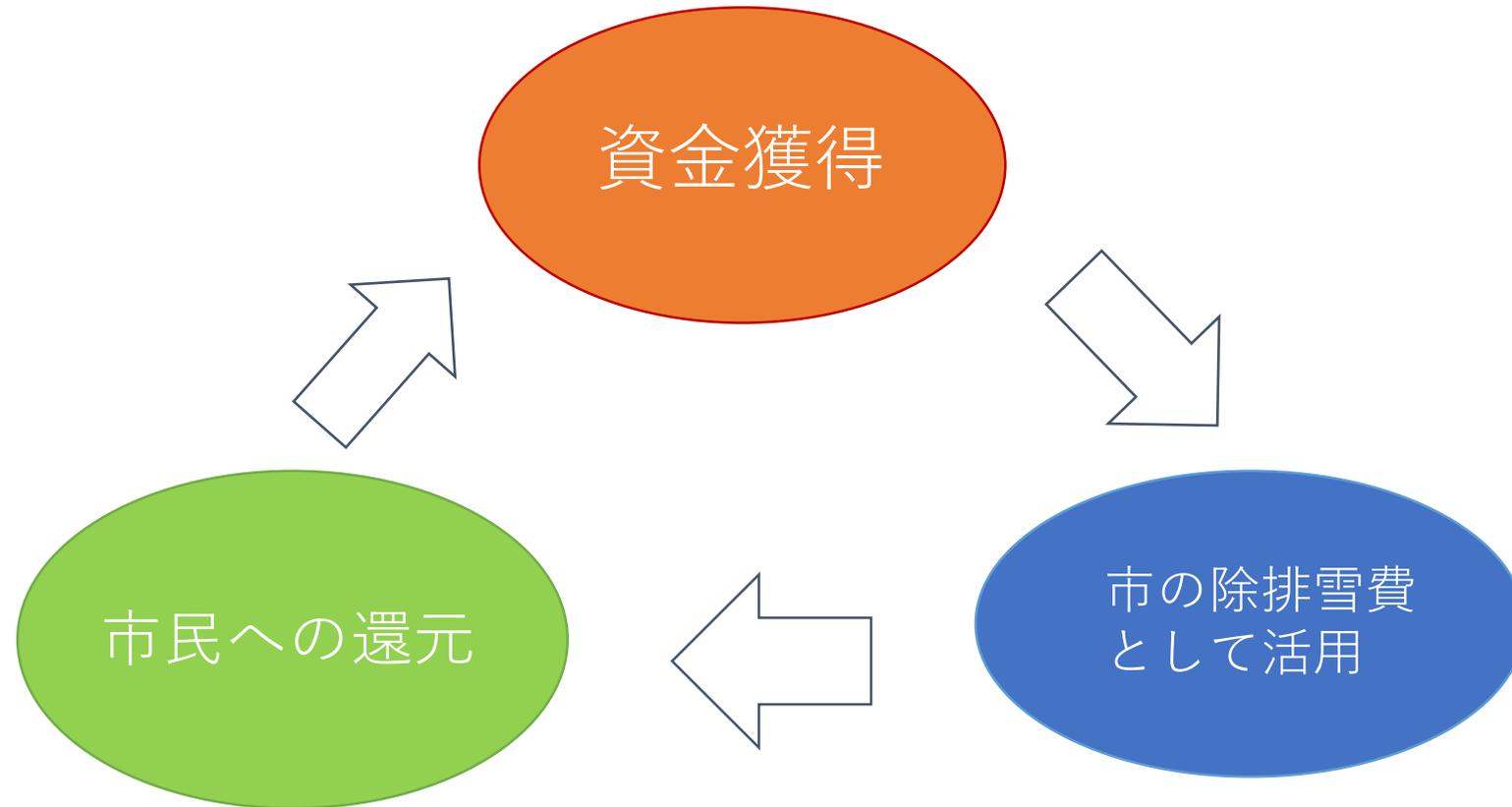
- 弘前雪燈籠まつりと冬ねふたを同時開催
- 利益は弘前市の除雪費に全額還元
⇒除雪費不足を少しでも解消！利益と還元のサイクル！
- 大学生・弘前市の若者が主役⇒まちおこし
- ターゲットは外国人観光客（インバウンド拡大！？）
- 夏のねふたを再利用
- 弘前大学と任意団体4つが出陣

平成27年度の
弘前さくらまつりが約230万人
弘前ねふたまつりが約166万
に対し・・・
弘前雪燈籠まつりが約22万人
⇒冬の観光資源が弱い??



今あるもので
みんな
ハッピーに
なったらいいよね…

獲得資金の活用の図～利益と還元のサイクル～



ターゲットとなる外国人観光客は増加中



弘前市観光振興部

「弘前市観光入込客数」平成28年5月27日より

<http://hokkaido.mof.go.jp/content/00137067.pdf>

ターゲットは雪を求める外国人観光客

- **雪を目的**に青森県を訪れる外国人観光客
→ 鱒ヶ沢、八甲田山スキーツアー
- 北海道とは異なった魅力を持つ**穴場スポット“弘前”**
- 外国人観光客は、**日本ならではの体験**を求めている
→ 冬ねふたがぴったり？
→ 東北ならではの料理・日本酒の露店を出店
- **宿泊による経済効果の上昇**



↑ 八甲田の樹氷の写真

青森県のインバウンド戦略 (http://www.reconstruction.go.jp/topics/main-cat1/sub-cat1-19/Tourism_industry/20160214_siry01.pdf)

青森県庁ウェブサイト「台湾からの冬季国際チャーター便のお出迎えを実施します」 (<http://www.pref.aomori.lg.jp/release/2016/57496.html>)

青森の魅力「八甲田の樹氷」 (<https://aomori-miryoku.com/2011/01/28/>「樹氷じゅひょう」が神秘的に魅了する、冬の白/) より

運営のために

- 弘前ねぶたは国の**重要無形民俗文化財**
→ **お金儲けの手段**として用いることへの**抵抗・広告の禁止**
- そのため、春ねぶた・秋ねぶたに**継続性なし**
- 弘前市が実績のない冬ねぶたに出資⇒×

弘前市役所の職員の方から聞きました

資金面：クラウドファンディングの利用
人材面：弘前大学の学生・弘前市の若者の協力



人材面での課題



- 弘前は“学生の街”⇒たくさんの若い優秀な人材
- 企画・運営で**弘前大学の学生・若者の力**を借りる。
- 弘前市の若者中心のまちおこし
↓
- 人件費がかからない上に、人材も育つ



人材面での課題



- 学生のインセンティブの必要性



- 後期開設・実践形授業のひとつ
- 冬ねふたの企画・運営を考える
- 弘前市の若者の協力者も募集
- **単位をインセンティブの一つ**

大学生と若者
みんなで協力
冬ねふたを
実現！！

- **弘前市役所の職員の方に協力してもらおう**
- 冬ねふた案を半年かけて計画

人材面での課題

学生のインセンティブ 

- 就職活動での強みになる (ex:面接)
- 単位になる



市や県のインセンティブ 

- このプロジェクトに関わった学生⇒これを機に青森就職
- 学生時代から、青森への関心高い
- 実際に企画・運営に携わった優秀な人材
- 市・県の未来の人材投資





人材面での課題



4つの任意団体に参加を要請

- 夏ねふた参加希望団体が年々増加
- 参加したくてもできない団体が存在



- **冬ねふたへの参加を呼びかけ**
- 任意団体の年齢層の中心は40代。非常に活発・熱い思い
- 夏と同様の報酬
- 1日5万円程度の報酬
- ビールの差し入れ、当日のお弁当代等を負担



↑ 弘前大学HP
<http://www.hirosaki-u.ac.jp/28708.html>
より



人材面での課題



当日、ねふた参加してくれる若者の確保

- 当日参加のみの学生・若者を募集
- 寒い冬に参加してくれるインセンティブが必要



⇒ 1日参加で、学食で使える食事券1000円
(弘前市の若者には、商品券1000円)

+

雪燈籠祭りで使えるクーポン1000円を報酬



資金調達はクラウドファンディングで

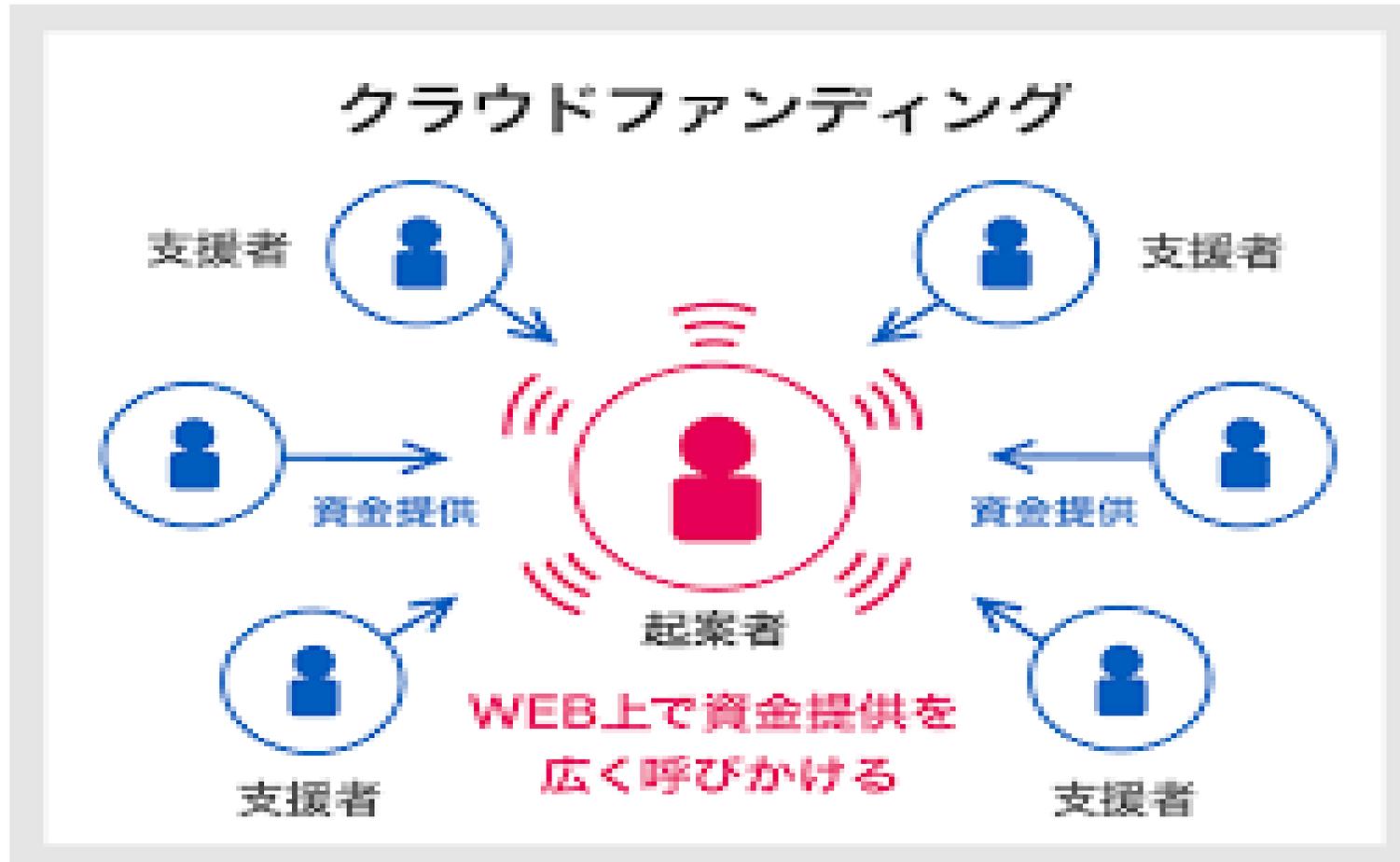
- なぜクラウドファンディング???
- ⇒弘前ねぶたは国の**重要無形民俗文化財**
お金儲けの手段として用いることへの**抵抗・広告の禁止**
獲得金額に応じた小さい規模からスタート(リスク軽減)
- 資金提供してくれた人⇒相応の報酬
購入型を採用
- 報酬は何???
(ex.雪灯籠祭りで使えるクーポン券500円＋お礼状など)



弘前シティプロモーションサイト
いいかも!!弘前 より
http://www.city.hirosaki.aomori.jp/city_promotion/photo/neputa_photo.html

クラウドファンディングとは

A-portより (<https://a-port.asahi.com/guide/>)



弘前市のクラウドファンディングの実績

- 昨年、弘前市で冬のライトアップをやりたいという有志団体クラウドファンディングで目標金額の2倍の60万円を獲得

「日本三大夜桜・弘前公園に隠れている、冬の夜のさくらを美しくライトアップしたい！」
(<https://campfire.jp/projects/view/38639>)より

- 昨年、当時弘前大学の三年生が、「“学生のまち”ひろさきに、学生の「やりたい」を応援するリバ邸を作りたい！」

- クラウドファンディングで目標額の50万円を獲得

「“学生のまち”ひろさきに、学生の「やりたい」を応援するリバ邸を作りたい！」
(<https://camp-fire.jp/projects/view/19552>)より



クラウドファンディングの目標金額

3日分の金額

- 任意団体への参加を求めため、任意団体への謝礼 = **60万円**
- 当日の運営費、参加者の飲食費 = **30~40万円**
- 飲食代を一人あたり500円とすると、
 - 任意団体 500円 × 約30人 × 4団体 × 3日間 = 約18万円
 - 学生・若者 500円 × (約30人 + 約50人) × 3日間 = 約12万円
- 当日参加者への謝礼 6000円 × 50人 = **30万円**

当日の運営費用 = **約130万円** (60万 + 40万 + 30万)

弘前市役所のねぶたに携わっている職員の方に夏のねぶた費用を聞きそれを参考にしました

その他交通整備費などを含めると、より大きな金額が必要

小さな一歩から、冬の弘前を元気に！！

- 資金面：クラウドファンディング獲得金額に応じた、小さな規模で
- 人材面：弘前の**学生・若者が主体**のまちおこし
- 弘前市役所・弘前市の方々の協力
- 新しいことを始めるより、**今あるもの＝雪燈籠まつり・ねぷたを活用**
- 利益は、市民のため、**除雪費として全額還元**を約束
- **利益が出れば**、次年度以降、**市の協力**もあり得る
- 外国人観光客数の増加（インバウンドの拡大）

小さなところから
コツコツと
着実に利益を積み上げ
続けて
冬の弘前を元気に！！



参考URL

- ・青森県庁「青森県観光入込客統計」平成27年

<https://www.pref.aomori.lg.jp/bunka/kanko/kankoutoukei.html>

- ・弘前市観光振興部「弘前市観光入込客数」平成28年5月27日

<http://hokkaido.mof.go.jp/content/000137067.pdf>

- ・青森県のインバウンド戦略

http://www.reconstruction.go.jp/topics/main-cat1/sub-cat1-19/Tourism_industry/20160214_siryo1.pdf

- ・青森県庁「台湾からの冬季国際チャーター便のお出迎えを実施します」

<http://www.pref.aomori.lg.jp/release/2016/57496.html>

- ・弘前大学HP <http://www.hirosaki-u.ac.jp/28708.html>

- ・日本三大夜桜・弘前公園に隠れている、冬の夜のさくらを美しくライトアップしたい！

<https://campfire.jp/projects/view/38639>

- ・”学生のまち”ひろさきに、学生の「やりたい」を応援するリバ邸を作りたい！（<https://camp-fire.jp/projects/view/19552>）

- ・A-port (<https://a-port.asahi.com/guide/>)

- ・青森県観光情報サイトアプティネット (http://www.aptnet.jp/Detail_display_00000026.html)

- ・パブリックドメインQ (<http://publicdomainq.net/nebuta-japanese-festival-0010081/>)

- ・GATAGフリー素材集 (<http://01.gatag.net/0010542-free-illustration/>)

- ・PIXTA (<https://pixta.jp/illustration/19890293>)

- ・青森の魅力 (<https://aomori-miryoku.com/2011/01/28/>「樹氷じゅひょう」が神秘的に魅了する、冬の白/)

- ・フリー写真素材 (<http://free.stocker.jp>)

- ・弘前シティプロモーションサイト いいかも!!弘前 (http://www.city.hirosaki.aomori.jp/city_promotion/photo/neputa_photo.html)

- ・かわいいフリー素材集 いらすとや <http://www.irasutoya.com>